



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### サウジアラビア：初のソブリンウェルスファンドの設置（4月30日付サウジガゼット紙他）

1. 英ファイナンシャル・タイムズ紙は、サウジアラビアでは200億リヤル（53億ドル）規模の当国初となるソブリンウェルスファンド（SWF）が設置承認間近であると報じた。
2. 公的投資基金（PIF）のアルメマン事務局長によると同ファンドは、PIFによって設置され、長期のリターンの最大化に焦点をあてる資産投資機関として活動することになる。アルメマン事務局長は、同ファンドは承認に向けての最終段階にあり、資本や資産規模は必要に応じて増加するかもしれないと述べた。PIFは、財政省傘下の組織で、国内資産への投資を独占的に行う。
3. 本年1月、ジャーセル・サウジ通貨庁（SAMA）副総裁は、サウジの豊富な原油収入を投資するために60億ドル規模のソブリンウェルスファンドの設立を検討すると述べる一方、現在SWFにかけられているような懸念が続くなら「（ファンドが）無くてもやっていける」と述べた。
4. アルメマン事務局長は、将来の増資の可能性は排除しないと述べた。サウジ以外の銀行関係者は、同ファンドは、他の国々のSWFと同規模になることを期待していた。クウェートのSWFは2000億ドル、カタールは600億ドル、アブダビ投資庁は5000～8500億ドル規模である。